

資料④

13.前問12で、“ある”と回答された企業・事業所様について、どのようなメリットがありますか。

まちづくり分野【主に建設業・・・市役所・建設会社・コンサルタント・設計事務所・工務店など】

授業で学んだ内容が実務でどう活かされるかわかると学生さんのイメージが湧きやすく、入職後思っていた仕事と違うというようなことも少なくなり、離職が少なくなると思います。また学生を指導することにより、社員の活性化につながります。

多くの自治体で土木技師の採用試験の申込者数は減少傾向にあります。そのような中でインターンシップ生にとって本体験が本市を志望するきっかけになれば幸いです。

市役所の業務内容について知ってもらう機会となり、本市を就職先として希望されるきっかけとなれば幸いです。

・本市技術職員の仕事を体験し、興味を持ってもらうことにより、本市が就職先の候補となるキッカケを作ることができる。
・各所属の職員が事業内容等を説明することにより、プレゼンテーション能力の向上につながる。
・生徒さんを通じて本市事業の内容や取組をPRすることができる。

公務員志望の生徒さんに、本市の上下水道事業への理解を深めていただけることで就職先(進路)を検討する上での選択肢の1つにしていだける点

円滑にインターンシップを進めるため、他部署の担当者との調整や企画力。ゼロベースになって、改めて公務の仕事とは何かを考えさせられた。

・対応する職員のレベルアップにつながるため、
・本市役所に興味を持っていただく良い機会となるため

弊社ではなくても将来の就職先として建設業を選択肢にいれてもらえるよう、業界への入職者が増えることを期待し、今後もできる限りのことをさせていただきます。10代の学生に対して、40代50代の職員が対応いたしますので、新卒入職者への携わり方も勉強になると考えます。

・弊社を生徒さんに知ってもらえる機会、
・弊社も生徒さんと直接接することにより人柄等を知ることでもできる、
・進学志望であっても、大学を卒業されるときに弊社を思い出してもらえればという思いで接点を持てるメリットがあります。

学校では教わらない現場の仕事を実際に見て、体験することで当社の雰囲気や建設業の魅力を感じてもらえることができるため。

当社は9割の社員が伏見工業高校卒業生です。インターンシップが始まった第1回から継続して受入れをしており、数十年となります。後輩たちを見ていると自分たちも刺激になります。また、求人についても、まだ京都工学院なつてからは当社には1人も入社していませんが、今、どんな生徒がいるかわかるのがメリットだと思います。

・生徒さんの進路に関する等の生の声を聞くことができる、
・求人に関して、中長期的に学校とのパイプ構築に役立つと思われる、
・当社のPRにつながる、
・当社職員に良い刺激を与える

社員にとってもまたとない機会になりました。

若手社員が生徒に基本を教えることにより、今までの仕事を見つめ直す良い機会になりますので、非常に良い経験をさせていただいております。

・現在の若者の考え方や行動を学ぶことができる、
・業界の知名度を高めることができる、
・学生に仕事を教えることで、社員も基礎を見直すことができる、
・緊張している学生を相手にすることでコミュニケーション力が試される

京都市に事務所を置く設計事務所として、身近に感じていただき、認知度を向上させることができます。

今の若い方の考え方や、会社への思いなどを知ることができ、今後の会社のあり方を見直す事が出来ました。

社会未来の貢献になると思うので。全体として。

昨今の建築士のなり手不足など人材不足はとても深刻なため、少しでもこの業界の活性化につながればよいと思っています。弊社としてもインターンシップは初めてのことででしたので、良い経験ができました。

社会経験のない高校生を受け入れることは、真白なキャンパスに様々な影響を与えるという事なので、私たちも良い緊張感を持つことげできます。初々しさに触れて、仕事に対する新鮮な気持ちを思い出すことができます。そして弊社の場合は一昨年のインターンシップでのご縁から今年新入社員をお迎えすることができました。インターンシップで職業体験をした上での入社でしたので新入社員本人と会社とで、ある程度の相互理解ができていたと思います。「こんなはずではなかった」を防ぎ、高校生の就業率定着率を高めることにつながるかと思えます。

・インターンシップに来ていただいた生徒さんや先生方等に、弊社のことについて知っていただけるいい機会となっている、
・インターンシップに来ていただいた生徒さんから弊社職員も大変刺激を受ける。(話している中で、建築に対する考え方や、興味を持っているその他のことを聞くことで)

生徒への説明は建築設計の基本に立ち返ることができていいと思います。

・所員の教育にもなる、
・会社のイメージUP

・新卒採用にあたり、早くから生徒と接点を持てます、
・インターンシップに来た生徒が学校に戻り、他の生徒との意見交換等で会社のPRをしてくれることが期待できる

インターンシップのお願いをされるという事は、その仕事に興味があるという事。それを知ることができるこのような機会は非常にありがたいです。

若手の大工がインターンシップの生徒に指導することによって、大工自身の学びにもつながり成長することができた。

今後の生徒の生活に役立てる事業所になりたい。若い生徒の皆さんの考えも教えてもらいたい。

こちら側も人に教える練習になる。周りの人間も刺激を受けて良いパフォーマンスとなる。

ものづくり分野【主に製造業・・・機械・電子部品メーカー, 金属・非金属素材加工, 設備工事会社など】
会社の知名度向上, 学生からの視点から新鮮な意見がもらえること
弊社の事業内容や職場の雰囲気を知っていただける事
・会社や事業内容への理解や認知度の向上, ・担当社員のスキルアップ
中小企業は, その業界では有名でも, 業界が違えば知らない方がほとんどです。高卒の就職等で, 知らない会社に就職するより, 報告会などの資料で親御様への周知もできることが大きなメリットと考えております。
貴校とのつながりを継続できる。
・就職希望の学生へのアピール, ・実際の学生の話を書く機会を得られる
リクルートの観点より生徒さんに当社について知り, 興味をもって頂けることはメリットがあります
・実習に来る生徒はもとより, 他の生徒にも, 弊社を知っていただく重要な機会であると期待している, ・実習生を受け入れる部署の社員にとっては, 自分の仕事を教えることを通じてよい刺激になる
私を含めて全従業員が社会貢献の一環と捉えています。また, この機会での経験が新入社員への対応に活かされているように感じます。
・生徒さんを直接見る事ができるから, ・当社としても, 指導することに依り, 自分自身再確認できるから。
会社の取組や現状を見てもらえる
若手社員が指導する事により, 人材育成の点からも社員の成長が期待できます。貴校出身の社員も増えてきましたが, インターンシップの時の自分と重ね, 成長を感じているように思います。
高校生を受け入れる事によって, 当社の社員に刺激があり現場の指導者にも教育方法など普段と違った雰囲気が生まれるため勉強させてもらっています。
現場担当者と一緒に同行して作業するにあたって, 社会人の後輩として意識を持ち教える事ができる環境がある点です。教える事により初心に戻ることができます。
指導する事で新たな気づきを得られるため。指導力(教育力)とは社業発展に不可欠で, 向上を目指すきっかけとなるのでメリットと感じております。
①相互理解を深めることで企業と学生のミスマッチを軽減, ②学生と学校に自社を知ってもらう機会になり, 良い人材の採用に繋がる, ③学生のスキルを確認することで採用時の参考になる, ④社員の育成能力向上と就業意欲の向上が期待できる
若い世代の方や, 仕事に対する姿勢など, 企業としても学ぶ事が多々あります。
直接, 学生の方々とお話ができ, 学生の方の考え方・価値観を知ることができるとともに, 進路選択の 1 つとして就職をするこんなキャリアが描けるという点を理解いただける機会だと感じている点。
自社製品を見通して, 生徒さんにいかに理解してもらうかを考えることで製品への理解が深まった。
・製造工程を知らない人に対して教育や説明をすることにより, 社員の教育訓練にもなる, ・教育機関とのつながりを継続し, 社内にもそれを周知する, ・採用活動とは違うとは言え, 少なからず社会のアピールになる。
若手社員に対応してもらっているので, 生徒にわかりやすい説明を考えることで基本的なところを再確認できる機会となっている。また, 弊社のことを生徒に知っていただく機会にもなっており採用につながる場合もあり, ありがたいです。
インターンシップを受け入れる事で当協会に入社して頂ける
・生徒たちの真つすぐに仕事に打ち込む姿勢は, 指導者や関わった者に初心の重要さを再確認させることができました。・指導者にとっては, 初歩的な教えの難しさを, 身をもって体験でき, うまく指導できなかった点は, 今後の反省点として, 捉えることができました。・弊社を就職の選択肢として, 考えてもらえるきっかけと。アピールができました。”
今後も新卒社員を募集していく上で, 職場の雰囲気を体験して頂くことで, 弊社のアピールの場にもつながる為。
・教える事の難しさの再確認ができた。教える事で自分達の理解度も認識できた, ・規律正しく行動する生徒だったので, 社員達の意識に良い変化のきっかけを与えてくれた。
教える(指導する)側にとっても勉強になります。
社内に活気が出ること。
・生徒の将来を応援することが出来るという喜びがある, ・従業員が生徒達を指導することにより, シナジーが生まれる。
・今の高校生の特徴を知ることが出来る, 生徒さんに業務内容, 会社について知ってもらう。
弊社員の指導の機会となり, 社員への刺激となりました。弊社のような製造業でも, 求職者のイメージするギャップが大きいと思いますので, 実際に体験することで業界について知っていただく機会だとだと考えます。”
生徒に業務内容を説明, 自身の仕事を教えるという事は社員の教育にもつながり良いことだと考えております。
①産学連携として相互関係を築いていく, 継続するという観点でインターンシップの存続は重要なことだと存じます。②御校生徒様の主担当を弊社若手社員とすることで, 弊社社員にとっても貴重な体験を得ることが出来, 大変有意義なものとなりました。今回の経験をまた次のステップへと成長させていきたいと思っております。
高校生の場合は特に, 社会の中にもどのような業種や職種があるのか, 自分はどのような仕事がしたいのかを自分で明確に考えられる方は少ないと思います。それをこうしてインターンシップに参加することで視野が広がり, 弊社の会社のことや仕事内容を実感として理解してもらえるというのは大きいと思います。今回参加して下さった方が, 来年の採用に繋がれば嬉しいですし, 今回教えていた若手従業員にとっても人に教えるという事で学びの時間になりました。